

# ROYAL-TIMES

ーロイヤルホームの新しい生活ー

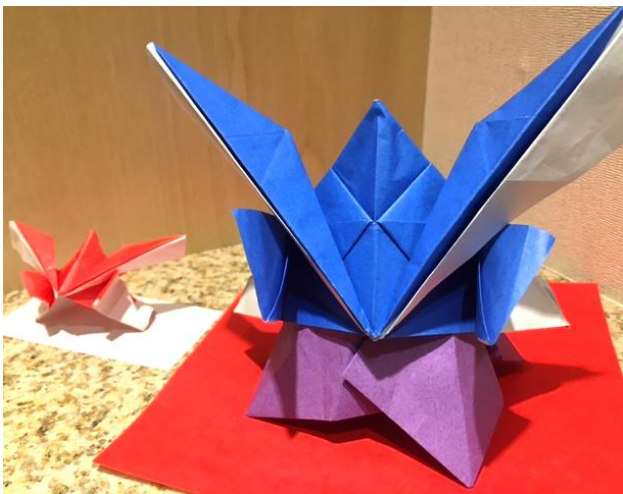


写真＝ 4F庭園に咲いたナデシコ

## 柏餅

小森 公美  
2021年 5月 13日

「この葉は食べても良いの？」  
柏餅が出ると繰り返される、私の周りの会話です。  
そして誰かが食べてみて、納得するまでが一連の流れです。  
塩気が利いた葉と餡の甘さがたまらない桜餅と比べられる事が多いように思いますが、食べる前提の桜の葉と違って柏餅の葉は元々は器の役割をしていたようです。そして柏の葉は、新芽が出てから古い葉が落ちるという特徴があり、家系が途絶えない、縁起の良い食べ物として柏餅が定着したようです。  
ちなみに柏の葉はレンジで加熱すると少しはましになるようですが、私は試した事はありません。  
“端午の節句”と“ちまき”は中国から伝わったものですが、柏餅は日本で生まれた食べ物という事なので、葉が食べられるのか食べられないのかだけではなく、意味合いも伝えていけたらと思います  
今月はイベントの多い月でしたが、3度目の緊急事態宣言となり、ホームでの活動も広げられないままです。可能な範囲でご入居者様とホームの様子をお伝えしたいと思います。



写真＝今月の作品

ご入居者様がレクの時間に折り紙で兜を作成されました。



写真＝ 歯科往診の様子(2021年4月24日 やまが歯科 山鹿高義 院長)

## 歯科と健康

石井 太一  
2021年4月29日

私たちの国では、2025年に団塊の世代が75歳以上となり、3.9人（15歳～74歳）で75歳以上の高齢者を支えなくてはならない時代を迎えます。その為、高齢者を地域で支えていこうという働きである「地域包括ケアシステム」の構築が重要視されています。介護が必要になったとしても、その方らしく出来る限り自立した日常生活が送れる様に、医療・介護・予防・住まい・ボランティア等の生活支援を地域で、まるごと助け合っていきたいという取り組みです。  
その中で、ロイヤルホームでは地域の頼れるパートナーとして、訪問歯科診療との提携を行っております。百合丘に所在する『山鹿歯科医院』です。ホームへの訪問日は、不定期ではありますが、ご入居者様のお口や歯のトラブルが生じた際は、ほぼ毎日、迅速に訪問・治療を行っております。ご入居者様のニーズはその方に応じて様々ですが、義歯の調整・作成や口腔内のおそうじ、抜けてしまった歯の差し替え、抜歯等の歯科診療全般を行っております。

いつもご入居者様へ気さくに笑顔で診療を担当されるのは、山鹿高義院長です。歯科衛生士や歯科技工士といった歯科スタッフもチームとして同行され、優しさにあふれるケアにご入居者様から厚い信頼をいただいております。また、歯磨きの正しいブラッシング方法もご入居者様にアドバイスし日常生活から健康、要介護度の進行予防に取り組んでおります。  
歯をきれいで丈夫に保つという事と、義歯を使用するという事は、食事をおいしく食べられる事はもとより、身体全体の健康状態を維持する事に直結します。咬み合わせが出来る事で食べる量が保たれ、低栄養を防ぐ事が出来ます。咬み合わせは運動感覚、平衡感覚といった体のバランスも司っている為、転倒予防にも期待されます。  
また高齢者のかかる肺炎の約70%と言われるのが、誤嚥性肺炎です。予防には口腔ケアが役割として重要となってきます。お口のおそうじで細菌が減少し、スムーズな飲み込みの役割を果たす唾液の分泌が促進され、お口での食事摂取で体力が維持されます。  
皆様の健康長寿の為、`地域の力`を大切にしていまいたいと私共は考えております。

## 今月のトピック

- ・WI-FIが飛んだ！
- ・委員会活動報告(給食委員会)
- ・スタッフ紹介



# Wi-Fiが飛んだ！

前原 咲奈  
2021年5月13日

ロイヤルホームでは、無線LANの工事を行い、4月中頃からWi-Fiが繋がるようになりました。

日本のインターネット人口普及率は、94%で、世界でみると、約半数の57%の人がインターネットユーザーです。今、私たちの生活に、インターネットやWi-Fiは欠かせません。

Wi-Fiとは何かというと、スマートフォンやパソコン、ゲーム機などのネットワーク接続に対応した機器を無線でLANに接続する技術のことです。

業務で利用する端末がパソコンからタブレットに代わった一方で、ネットワークは有線のまま且つ接続機器が故障しやすいといった問題を抱えていました。入力中のデータが消えてしまい、最初から作業をやり直すことも多々ありました。

ですが、Wi-Fiがあることによって、これらの問題は解消され、スタッフの事務作業を効率化し、入居者様のサービスに充てる時間を増やすことができます。例えば、これまではケーブルがつながるステーションのカウンターに行かないと記録が行えない状況でした。しかし、無線化したことでご入居者様の横に座り、お話をしながら記録を入力することもできます(範囲限定ですが)。

事務所内での作業だけではなく、介護の現場に赴き、その場で入居者様の測った体温、食事量、水分量の記録を入力するといったこともその場ですぐタブレットに打ち込むことができます。

これからも皆様の健康のために日々努力してまいります。



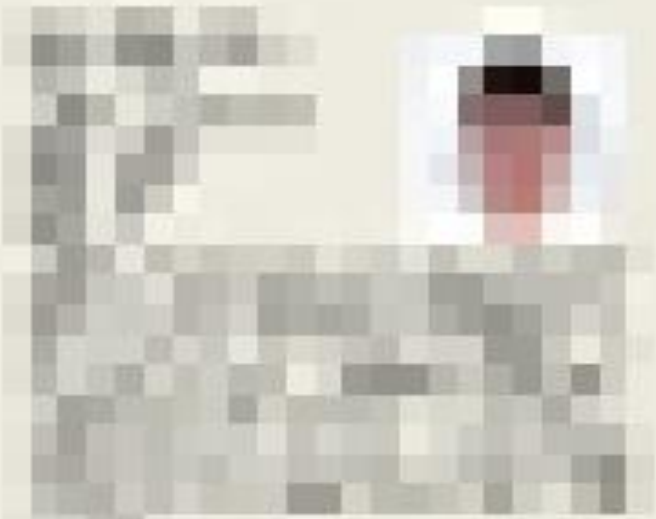
写真= Wi-Fi工事の様子



写真= ご入居者様の対応の合間に記録を実施している

## スタッフ紹介

2021年4月29日



## 振り返り

岡 聖史  
2021年4月14日

4月20日より総生会職員のワクチン接種が始まりました。当初は3月中に摂取開始の予定でしたが、ワクチン未入荷の為2度にわたりスケジュールの変更があり、3度目でやっと確定・実施となりました。川崎市からの説明としては、予定人数を上回ったため、との事でしたが把握が不十分であったことに変わりはなく、物は言い様だなと感じました。一方で、ご入居者様へのワクチン接種について、川崎市の方針が定まっていない状況です。こちらもどのように説明がなされるのか、いずれにせよ早急に取りまとめていただきたいです。入居者様が安心して過ごせる状況を早く作れるよう進めてまいります。



## お知らせ

前回のホームだよりに掲載しました、薬師池の桜を撮影した動画について、QRコードが読み取れない状態でした。その為、今月号で再度掲載させていただきます。ご迷惑をお掛けして、誠に申し訳ございませんでした。

左上のQRコードからご視聴いただけます。

## 委員会活動報告（給食委員会）

岡 聖史  
2021年 5月14日

給食委員会では、ご入居者様のお食事の内容や現在提供中のサービスについての問題提起・解決をおこなっています。中でもイベントに合わせたお食事の献立を立案する事も重要な議題となっています。

しかし、新型コロナウイルスの影響もあり、イベント自体が行えない状況となりました。毎年この時期は納涼祭のお食事に関する話し合いを進めている段階です。今年度も密を避けるため、開催できない状況です。

会議で話にあがるのはお食事の内容だけではありません。食事の器についても検討を行います。現在は汁器の選定を行っています。限られた条件の中で、選定を行っていますので非常に

難しく、決められない状況です。しかし、食事の温かみや華やかさを装飾するには食器の選定は欠かせない要素と考えていますので、諦めずに良いものを見つけないと思います。和洋中の食事に合わせると案外と多くの種類の器が必要となりますので、センスが必要なかもしれません。この点は多数の意見をもらうことでカバーできると考えています。

今後、コロナが落ち着いた頃には新しい食器を使って、イベントを盛り上げられるよう、準備してまいります。